

ミュージアム・ティーチャー ワークショップ

最終（２次）案内

主題 博物館と学校とのよりよい連携をめざして

主題設定の趣旨

前回の学習指導要領の改訂時に「総合的な学習の時間」が創設され、学校教育における博物館の有効活用が促されたことを受け、近年、博学連携の事例研究などが多く発表されるようになってきた。また、欧米で博物館学を研究した研究者がミュージアム・エデュケーターなどとして日本でも活躍される場面も多くなってきた。ハンズ・オン展示やワークシートの活用、展示室内でのアクティビティなど、日本の博物館が取り入れるべきものも多い。

しかし、欧米と日本の学校教育システムには違いがあり、日本の学校の博物館利用はまだまだ、校外学習・遠足での利用が主流であり、授業の１つとして少人数で来館するのではなく、40名近い生徒が2～3クラスで来館、しかも校外学習シーズンには10校以上来館するのが通常である。100名以上の生徒が、ハンズ・オン展示に群がり、ワークシートに記載されている展示に群がっているのが、今の日本の博物館ではないだろうか。

欧米の博物館での学校利用の手法を参考にすることは、非常に大切であるが、日本の教育システムを熟知した現場教員の経験のあるミュージアム・ティーチャーが日本の教育システム用にアレンジすることが重要である。

そこで、現在ミュージアム・ティーチャーとして博物館にいる教員、また、その利用法を知っているそのOB、博物館での教育学に関心のある方を集め、話題提供の後、討論することで、人と人とのネットワークを構築し、日本型教育システムにおけるより有効な博学連携の方策について探りたいと考えます。

期日 平成20年2月11日(月)～2月12日(火)

会場 滋賀県立琵琶湖博物館（滋賀県草津市下物町1091）

スーパーバイザー

宮崎大学 教授 中山 迅 氏

平成19年度日本科学教育学会論文賞受賞

「サイエンス・コミュニケーターの力量を有する理科教師を育てる博物館研修の事例研究」

琵琶湖博物館 上席総括学芸員 布谷 知夫 氏

最新の原著論文「博物館が提供する教育学習活動と展示の関係」博物館学雑誌（投稿中）

最近の著作 「博物館の理念と運営 利用者主体の博物館学」雄山閣(2005年)

コーディネーター 琵琶湖博物館主査（教員）中野正俊・中村公一

プログラム

2月11日(月)		2月12日(火)	
(10:30~)	希望者のみ=館内ガイドツアー	9:00~	事例紹介・質疑
12:30~	受付		昼食休憩
13:00~	オリエンテーション	13:00~	総合討論
13:20~	スーパーバイザーによる話題提供	15:00	終了予定
15:30~17:00	事例紹介・質疑		
(18:00~)	希望者のみ=情報交換会		

ワークショップですので、「教えられたり、教えたり」を基本と考えています。

ご参加について

- 参加費 無料**
- ・ただし、琵琶湖博物館を見学される場合は観覧料が必要です。なお、12日は休館日ですので展示観覧はできません。
 - ・自家用車で来館の場合は、駐車料金が無料となる券をお渡しします。
 - ・博物館のレストランは、観覧料なしでご利用いただけます。(12日は休業)
 - ・情報交換会は別途実費が必要です。(5000円を予定)

事例発表について

ご参加の方から、ご希望により事例発表をしていただきます。Windows版パワーポイントで、プロジェクターによる投影での口頭発表を予定しております。事例発表の質疑の時間、ならびに総合討論の時間を確保する関係で、コーディネーター判断により、ポスター発表に変更をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

申込み

参加を希望される方は、別紙申込書にご記入の上、E-mail、FAX、郵便にて **2月5日(火) 必着** で担当までお送り下さい。なお、こちらからの返信をもって、受付完了とさせていただきます。

2月6日になっても返信のない場合は、一度、お問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

E-mail	koichi@lbn.go.jp (lbn は LBN の小文字です)
	メールの場合は各事項をメール本文にテキストで記入いただければ、結構です。
FAX	077-568-4850 琵琶湖博物館交流担当 中村公一 宛
郵便	〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091 琵琶湖博物館交流担当 中村公一 宛

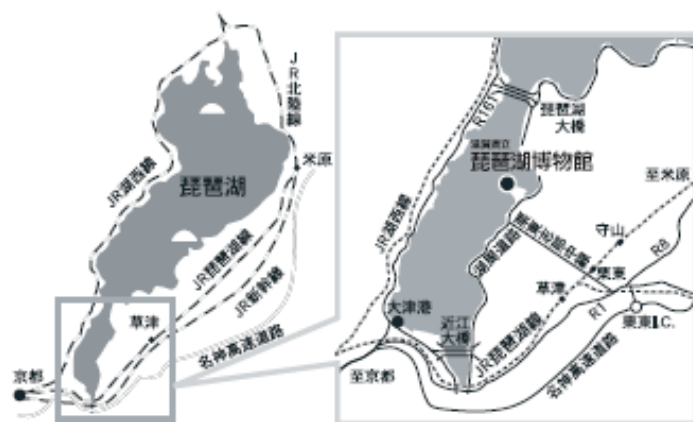
問い合わせ

このワークショップに関してのお問い合わせは、上記 中村までお願いします。
また、事前に資料・パンフレット等を送付される場合も、中村宛にお願いします。

交通アクセスについて

■交通のご案内

- 電車とバスでは、JR琵琶湖線「草津駅」西口から近江鉄道バス「からすま半島」行きで「琵琶湖博物館前」下車。(約25分)
- お車では、名神高速道路を利用し、「栗東I.C.」から約25分。



草津駅西口～琵琶湖博物館 路線バス（一部抜粋）草津駅～琵琶湖博物館 420 円

11日（休日ダイヤ）		12日（平日ダイヤ）			
草津駅西口	琵琶湖博物館	草津駅西口	琵琶湖博物館	琵琶湖博物館	草津駅西口
9:10	9:34	8:00	8:24	14:54	15:20
9:55	10:20	8:34	8:58	15:44	16:10
10:40	11:04	8:52	9:16	16:24	16:50
11:22	11:46			16:54	17:21
12:00	12:24			17:24	17:51
12:40	13:04				

休日には JR 湖西線 堅田駅からの路線バスもございます。堅田駅～琵琶湖博物館 500 円
琵琶湖博物館のホームページにも最新の全時刻を掲載しています。

宿泊について

琵琶湖博物館では、斡旋いたしません。お手数をおかけしますが、各自で手配をお願いします。
下記に草津駅周辺のホテルをご紹介します。

- ・アーバンホテル草津 〒525-0032 滋賀県草津市大路 1 丁目 4-31 TEL：077-567-0606
URL <http://uh-urban.com/kusatu/index.html>
- ・ビジネスホテル HIBARI 〒525-0031 滋賀県草津市若竹町 8-4 TEL：077-562-0618
- ・HOTEL 2 1 〒525-0031 滋賀県草津市若竹町 7-10 TEL：077-564-2121
- ・ホテルポストンプラザ草津 〒525-0037 滋賀県草津市西大路町 1-27 TEL：077-561-3311
URL <http://www.hotel-bp.co.jp/index.html>
- ・クサツエストピアホテル 〒525-0037 滋賀県草津市西大路町 4-32 TEL：077-566-3333（代）
URL <http://www.estopia.jp/index2.php>

* 草津商工会議所の宿泊施設情報も参考にできます。URL http://www.kstcci.or.jp/02/2_09.htm
草津駅～京都駅は JR 新快速で約 20 分、普通で約 25 分ですので、京都宿泊で通い参加も可能です。
草津駅の近隣の駅前（守山、栗東、瀬田、大津など）にも、ビジネスホテル等がございます。

琵琶湖博物館

ミュージアム・ティーチャー ワークショップ 参加申込み

フリガナ ご氏名		フリガナ 所属	
連絡先	例 ：個人の携帯	090-1234-5678 biwako@ezweb.ne.jp	
	例 ：琵琶湖博物館 交流担当	TEL 077-568-4811 FAX 077-568-4850	
情報交換会	参加希望 ・ 不参加		
事例発表	希望する ・ 希望しない		
	発表タイトル		
	使用機器・設備（ご希望に添えない場合もございます）		
その他	連絡・相談ごとがございましたら、ご記入ください。		